

<(2)学年の重点指導目標(学習指導要領)>

- ① 楽しく美術の活動に取り組み美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を創造していく意欲と態度を育てる。
- ② 対象を見つめ感じ取る力や想像力を高め、豊かに発想し構想する能力や形や色彩などによる表現の技能を身に付け、意図に応じて創意工夫し美しく表現する能力を育てる。
- ③ 自然の造形や美術作品などについての基礎的な理解や見方を広げ、美術文化に対する関心を高め、よさや美しさなどを味わう鑑賞の能力を育てる。

[共通事項] (1) 「A表現」及び「B鑑賞」の指導を通して、次の事項を指導する。

ア 形や色彩、材料、光などの性質や、それらがもたらす感情を理解すること。

イ 形や色彩の特徴などを基に、対象のイメージをとらえること。

月	学習事項	目標	時数	評価規準
4	・オリエンテーション	・美術の授業での留意事項を理解する。	1	・留意事項を理解することができる。
	・デッサン・クロッキー	・鉛筆で時間内に描く。	2	・特徴を捉えて描くことができる。(1)(2)(3)
5	・シュルレアリスム	コラージュ技法を使用してシュルレアリスムを学ぶ。	2	・シュルレアリスムの世界を理解し、技法を用いて表現することができる。(1)(2)(3) ・学んだ表現や技法を実践することができる。(1)(2)

	<ul style="list-style-type: none"> ・ピカソについて ICT 	<ul style="list-style-type: none"> ・ゲルニカについて学び、画家の心情に迫る。 	2	<ul style="list-style-type: none"> ・画家の心情に迫ることができる。(1)
6	<ul style="list-style-type: none"> ・遠近法 1 ICT ・音から発想する 	<ul style="list-style-type: none"> ・遠近法や透視図法の基本を理解し、それを生かして作品表現する。 ・音や曲からイメージする絵を描き、好きなフレーズと組み合わせる絵をつくることできる。 	6	<ul style="list-style-type: none"> ・遠近法や透視図法の基本を理解し、十分に生かした作品表現をすることができる。(1)(2)(3) ・歌詞から考えられる情景を絵にすることができる。(1)(2)(3)
7	<ul style="list-style-type: none"> ・期末考査 	<ul style="list-style-type: none"> ・(主に鑑賞に関する知識を出題。) 	2	<ul style="list-style-type: none"> ・実技、ペーパーテスト
9	<ul style="list-style-type: none"> ・ポスター 	<ul style="list-style-type: none"> ・指定されたテーマに沿った計画を立て、効果的な視覚表現を行う。 	1	<ul style="list-style-type: none"> ・指定されたテーマに沿った計画を立てることができる。(3) ・効果的な技法を使って表現することができる。(2)(3) ・配置や空間を考えることができる。(1)(2)
10	<ul style="list-style-type: none"> ・遠近法 2 	<ul style="list-style-type: none"> ・遠近法の基本をふまえ、線遠近法や包絡線画として表現する。 	4	<ul style="list-style-type: none"> ・遠近法の基本をふまえ、線遠近法や包絡線画として表現することができる。(2)(3)

	・デザインマスク	・世界の仮面について理解し、それをもとに各自のテーマに合わせた立体表現をする。	9	・世界の仮面について理解し、それをもとに各自のテーマに合わせた立体表現をすることができる。(1)(2)(3)
1 1				
	・期末考査	・(主に鑑賞に関する知識を出題。)	1	・実技、ペーパーテスト
1 2	・作品鑑賞会	・他者の作品の良さを感じることができる。	1	・他者の作品を鑑賞し、鑑賞シートにまとめることができる。(3)
1	・レオナルドダヴィンチ ICT	・レオナルドダヴィンチの作品について学ぶことができる。	2	・作品を鑑賞しながら、作者の心情に迫ることができる。(2)(3)
2				・作品について考えを述べることができる。(3)
3	・芸術家の生き方 ICT	・芸術家の生き方について理解を深め、作者の心情によりそう。	1	・芸術家の生き方や背景について理解を深め、作者の心情によりそうことができる。(1)

<評価の方法>

観点1 (1)	(知識・技能)	: 実技テスト、筆記テスト、課題提出の内容
観点2 (2)	(思考・判断・表現)	: 実技テスト、授業への取り組み、課題の内容
観点3 (3)	(主体的に学習に取り組む態度)	: 授業へ取り組み、課題の内容、筆記テスト、ワークシートの内容

<評定算出にあたっての重みづけ>

観点	観点1 知識・技能	観点2 思考・判断・表現	観点3 主体的に学習に取り組む態度
重みづけ	1	1	1

